

低気圧に伴う降雨によるダム防災情報 (第3報)

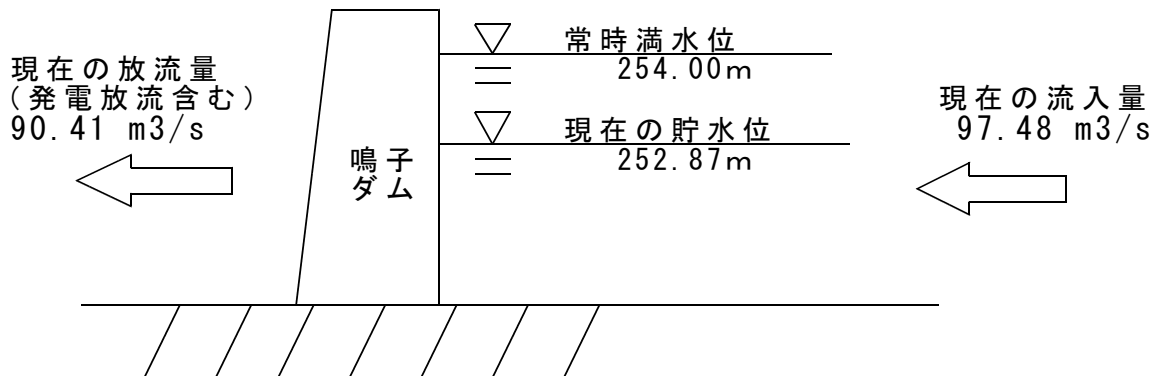
鳴子ダム管理所では、低気圧の影響による降雨に伴い5月3日11時00分に「災害対策支部」を設置し、防災操作を行ってまいりましたが、ダムへの流入量が100m³/s以下となり、今後また降雨が予想されないことから、5月5日1時50分に「災害対策支部（注意体制）」を解除しました。

1. 鳴子ダムの体制

- ① 5月3日 11時00分 「災害対策支部（注意体制）」 発令
- ② 5月4日 16時00分 「災害対策支部（警戒体制）」 発令
- ③ 5月4日 13時00分 「災害対策支部（注意体制）」 へ移行
- ④ 5月5日 1時50分 「災害対策支部（注意体制）」 解除

2. 鳴子ダムの現況（5日1時50現在）

流域平均時間雨量（5日0時～1時）	0 mm
ダム流入量	97.48 m ³ /s
ダム放流量	90.41 m ³ /s
貯水池空き容量	4,232 千m ³
貯水位標高	EL232.87 m



3. 今後の見通し

現在、貯水位維持のためダムからの放流を継続しております。今後も河川水位の高い状況が継続しますので、引き続きご注意ください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局
鳴子ダム管理所
管理所長 松川 正彦
専門職 浅野 隆郎
TEL 0229-82-2341
FAX 0229-83-3855